

いこまち



—特集—
明日の元気を今つくる



生駒の主婦の“ひらめき”で、もうすぐ“10周年！”

もったいない食器市でお得にエコ

圃環境事業課(☎0743-74-1111、内線354)

■参加はとっても簡単。しかも無料。

家庭で不用になった陶磁器製食器、ガラス製食器を回収し、その場で欲しい人に持ち帰ってもらう「もったいない食器市」。好きな食器を選んで持ち帰るだけ。持ち込みたい人は開催日の10:00～12:30に不用な食器を持参し、係の人に渡すだけ。開催日時・場所は毎月15日号の広報いこまち(今月号は29ページ)に掲載しています。

■残った食器はどうなるの？

陶磁器、色つきのガラス、無色のガラスなど分別したあと、富田林市のリサイクル工場で粉碎し、路面材やグレーチングなどの建築資材に生まれ変わります。

■生みの親に聞きました。

きっかけはスイーツの容器がどう処分されるのか何気なく調べたこと。資源化できるのに、最終処分地にただ埋められてしまうことが、もったいなくて。そこで始めたのが食器回収。すごい勢いで集まり、この食器市へとつながっていきました。毎回約500kg～1tの食器が持ち込まれ、約6割の食器が持ち帰られています。最高で2tの持ち込みがあったことも。今年7月には北川^{ともが}知克前環境副大臣の視察も受けたんですよ。

NPO法人関西ワンディッシュエイド協会
樽井雅美さん



■4つのマナーを守りましょう。

時間厳守。持ち込みは当日
10:00～12:30です

事前の持ち込みは、会場に迷惑。勝手に置いて帰らず、必ずスタッフに声をかけてね。



同協会の中井さん

大量の持ち帰りはやめましょう



より多くの人がもらえるように
ゆずり合ってね

目指せ！会場内ごみゼロ



持ち込んだ梱包材や袋は持ち帰ってね。新聞紙や紙袋は用意していません。

同協会の江口さん

市外からの持ち込みは禁止

不用な食器は、多くの自治体でごみとして処分されています。市外からの持ち込みは、生駒市へごみを持ち込んでいるのと同じこと。そのため禁止しています。

ボランティアスタッフを募集しています

食器が好きな人、もったいない食器市に興味がある人。私たちといっしょに活動しませんか？

圃同協会の中井さん(☎080-1402-7629)





人口

人口総数	前月比
121,066	+ 9
世帯数	前月比
48,710	+ 39
男	前月比
57,681	- 3
女	前月比
63,385	+ 12

平成26年11月1日現在、外国人登録を含む。各種統計は市ホームページに掲載しています。



火災・救急・救助

(平成26年10月末日現在)

火災	救急	救助
19 (-3)	3,484 (+132)	31 (-1)

◇数字は平成26年1月からの累計で、()内は前年同期の増減数です。

もういいかい 火を消すまでは まあだだよ



交通事故

(平成26年10月末日現在)

発生数	人身事故		物損事故
	死者		
2,275 (+103)	299 (+125)	0	1,976 (-22)

◇数字は平成26年1月からの累計(概数)で、()内は前年同期の増減数です。

事故はゼロ 私の街の 合言葉

—平成26年度交通安全標語—



表紙のことは



おしゃべりすること、身体を動かすこと、そして“笑う”こと。これが、明日の元気の秘訣です。「パワーアップ教室(幸楽)」の、教室が始まる前のストレッチ体操の1コマ

なくそう差別みんなの力で
明るい生駒市
毎月11日は「人権を確かめよう日」

市役所の開庁時間は8:30～17:15
(土曜・日曜日、祝日、年末年始は閉庁)

P.2

もったいない食器市でお得にエコ

P.4

-特集-

明日の元気を今つくる

P.10

PICK UP 01

滞納は、許さない。

P.12

PICK UP 02

生駒市のお財布事情をお知らせ (平成26年度上半期)

P.14

お知らせ

いこま寿大学大学祭 p.15

SHU-I定期ライブ Vol.5 p.16

「障害者週間」ふれあいコンサートと模擬店・バザー p.17

たけまるノートができました p.18

ファミ・サポ新規援助会員講習会 p.19

エコチェック隊大募集 p.20

学童保育所の指導員を募集 p.21

政策提案をしてみませんか p.21

P.24

市長日記

P.25

街人探訪

P.26

まちのアルバム

P.28

集まれ！ちびっこアスリート、勝手に五つ星★

P.29

今日は いこま日和、アリさん親子の自然の不思議発見！、もったいない食器市

P.30

読者のあのね

P.31

消費生活 暮らしのQ & A、あの日あの時、編集後記

点字と声による「いこまち」も発行していますので詳しくは障がい福祉課(内線794)へ



「いこまち」11月15日号の印刷経費は1冊あたり約28円です。環境に配慮し、古紙配合率70%の再生紙と大豆油インクを使用しています。

—特集—

明日の元気を今つくる

そろそろ介護が必要？実は、違う選択肢があるかもしれません。しかも、もっと元気になれるかも。今回の特集は、そんな介護予防の可能性を探ります。

関介護保険課(☎0743-74-1111、内線487)

介護ではなく、介護予防

先輩といっしょに 元気を取り戻しました。

多くのボランティアが支える介護予防の先進事例「パワーアップ教室(幸楽)」。両膝を手術し、支援が必要(要支援2)と認定された、川合将雄さんに受講の状況を再現してもらいました(教室は他の受講者の様子です)。

膝を手術して体力
が落ちたんです。
息切れもするし…。

分かりました。
川合さんにオススメの介護
予防教室を紹介しますよ。

介護保険
相談窓口



10年ぐらい前から膝が痛くなり、両膝を手術したのが、去年と一昨年。手術後は杖が必要な状態で、体力も低下していました。介護保険制度を使わず、自分の力でなんとかしたいと、今年の3月に介護保険課を訪れました。

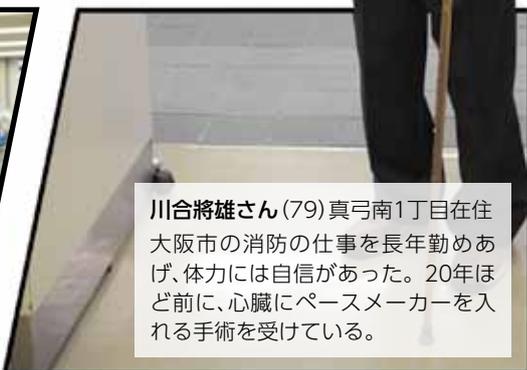


川合さん。
「パワーアップ教室(幸楽)」に参加してみましよう！

人の世話にはなりたくないんです。トレーニングしたら、ようなるかな。



介護保険課課長補佐 田中明美

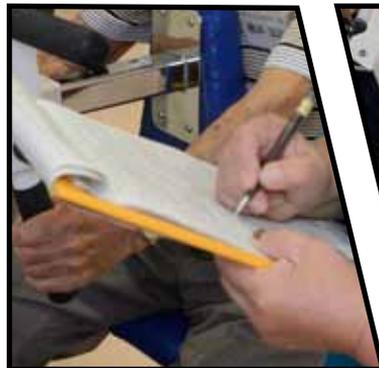


川合将雄さん(79)真弓南1丁目在住
大阪市の消防の仕事で長年勤めあげ、体力には自信があった。20年ほど前に、心臓にペースメーカーを入れる手術を受けている。



1人だと閉じこもってしまいうからね。これが一番悪い。受講者の人も親しくしてくれるし、相談もしてくれる。ここでは、冗談を言えるし、面白い話、しながらやりますね。

卒業後はボランティアとして支える側に



毎回、運動量を記録。川合さんも目に見えて体力を取り戻しました。



毎週火曜・金曜日に、柔軟体操、マシントレーニング、歩行練習などを3か月

不思議とようになりましてん。1人でやっていたても、どんな歩き方でどのくらい歩いたらいいか、誰も教えてくれません。ここでは、理学療法士の先生が指導してくれますし、先輩と取り組むことで、やっていたことが、間違っていたと気づくこともあるんです。

3か月後



「パワーアップ教室(幸楽)」とは？

介護予防のモデル事業として、市が平成24年度に始めたものの1つで、市社会福祉協議会が運営するデイサービスセンター幸楽(北新町)に委託して実施。生活機能が低下している高齢者を対象に、リハビリのためのトレーニング機器を使用し、運動機能の回復、向上を目指す。卒業生の多くがボランティアとして参加する先進的な事業。市内全域が対象。

INTERVIEW

「支え合うから効果がある」

デイサービスセンター幸楽生活相談員【北原理宣さん】

使用しているトレーニング機器は、関節や背中との角度など、皆さんの体に合わせて細かく調整でき、それぞれのペースで運動機能の向上に取り組めるようになっています。

この教室は、卒業生がボランティアスタッフとして意欲的に関わっています。トレーニングを通して以前の調子を取り戻した経験者の言葉なので、私たちが言うより伝わる



んですよ。自分もこうなれるんや、ならないかななど。お互いに刺激になって意欲が高まるし、何より元気があるんですよ。



「気持ちが前向きになりました」

教室受講者【岡本令子さん(79歳、南田原在住)】

20年ぐらい前から膝が痛かったんです。特に坂道が徐々に歩けなくなってきて、地域包括支援センターに相談しました。そこで手術を勧められ、病院で手術を受けました。手術後、痛みはとれましたが、歩くのが不自由で教室に参加しました。

卒業後は、坂道を降りることができるようになりました。これからは、もっと歩こうと思います。受講してよかったことは、皆さんと話ができることと気持ちの変化。前向きにいきこうと思うようになりました。自分のことは自分でしたいですもんね。



たことは、皆さんと話ができることと気持ちの変化。前向きにいきこうと思うようになりました。自分のことは自分でしたいですもんね。



年だから。おしくんだから。おぼやかめしてませんか？

心身の老化を防ぐ。 それが介護予防です。

日常生活のちょっとした工夫で、心身の過度な老化を防ぎ、「自分でできること」の範囲を広げることができます。

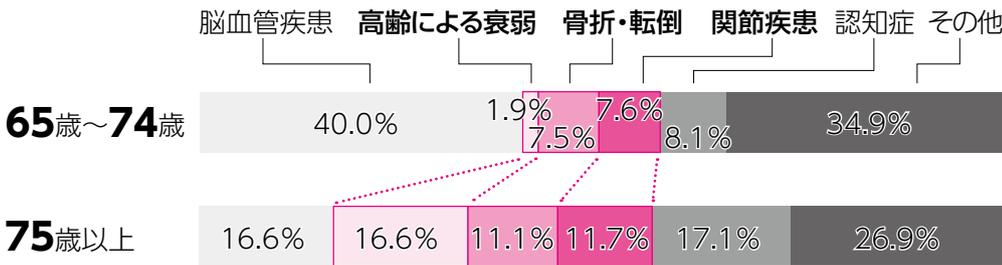
元気な高齢者に共通の特徴

- 要介護状態の原因で最も多いのは、脳卒中など脳血管の疾患です。しかし、年をとるにつれて、衰弱や骨折、関節疾患のために起こる不活発な生活が原因となるものが目立つようになります。心身の機能を低下させる最大の原因は「年だから」「おっくうだから」と、身の回りのことをしなくなったり、あきらめたりすることにあると言われていています。高齢になっても元気な人たちには次のような特徴があります。皆さんもできることから取り組んでみましょう。
- ① 健康的な生活習慣を実践している
 - ② 身体的、精神的、社会的に活動的な生活をしている
 - ③ 生きがい感や生活満足度が高く、長生きへの意欲が大きい

【要介護状態の原因】

高齢になるほど「生活不活発病*」の割合が増えていきます (平成22年国民生活基礎調査)

*身体を動かさない状態が続くことが原因で、心身の機能が低下していく病気



まずは、自分でできることから。

気付いたときにできる簡単な体操を紹介します。詳しくは市ホームページで配信している動画を、家族など皆さんでご覧ください。



スマートフォンだけ

【上半身の体操】(痛みのない範囲で行ってください)

1 肩上げ (5回)



背筋を伸ばし、姿勢を良くして、1.2.で上げて3で落とす。

2 肩回し (前後各5回)



手を軽く肩において、肘で円を描くようにゆっくりと回す。

3 背中伸ばし (10秒×2)



両手を前で組み、おへそをのぞき込むように背中を丸める。

4 背筋伸ばし (10秒)



両手を組み、天井に引っ張られるイメージで上に伸ばす。

5 体幹伸ばし (左右各10秒)



片手で椅子の横を持ち、反対側の手を斜めに伸ばす。

6 深呼吸 (5回)



ゆっくり息を吸い込み、倍の時間をかけて息を吐く。

山下和也さん (阪奈中央地域包括支援センター)

寒い冬場は、身体がちぢまっちゃって、硬くなりがち。しっかりと上半身をほぐすことで、血の巡りが良くなり、呼吸も楽になりますよ。

【口の体操】

1 くちびるの体操① 「う～」



口を「ひよっ」というようにとがらせて。

2 くちびるの体操② 「い～」



くちびるを横に開いて上下の歯を出して。

3 舌の体操 「べー」



口を大きく開け、舌をできるだけ長く出して。

山下直美さん (歯科衛生士)

ロヤのどの働きが低下しないように、口の体操をしておきましょう。

80代で太極拳の師範に。

池野正^{ただし}さん (86歳、俵口町在住)



定年退職後、60代後半に始めた太極拳。今では師範として教室で教えるほどの腕前。「そもそも何か運動しないといけないと思って。でも、年齢的に活発なものはいしんどいし、年をとってもできるものはないかなと」。そのときに出会ったのが太極拳でした。「動きはゆっくりで体に負担も少ない。血の流れが良くなって、気がつくくと自然と下半身がしっかりしてくるんですよ」。平成21年に試験に合格し、師範になった。「同じ年に始めた3人で受かりました。友達がいたからできたんでしょうね」。元気の秘訣は「まずは、外に出て体を動かせる何かを探すことです」



手作りのお手玉が元気の源。

五十嵐初^{はつ}さん (91歳、北新町在住)



毎朝、ラジオ体操の音楽に合わせて、昨年「パワーアップ教室(幸楽)」で習った柔軟体操をして1日がスタート。「ラジオ体操は少ししんどいので、座っても寝ていてもできる運動をしています」。脳のトレーニングのために、漢字パズルの雑誌も継続して購読中。「できたっていう達成感がうれしくてね」。元気の秘訣は手作りのお手玉。「昔は作るのが専門で、人に上げたりしていたんです。でも、教室に行ってからちょっとの暇でも遊ぶようにしています。高く上げると背筋が伸びる気がするんですよ。いつも頭の中では、体を動かすことを忘れないようにと思っています」



私はこれで元気をキープ！しています。
皆さんも「自分でできること」探してみてください。

ボランティアが生きがい。

室田道子^{みよこ}さん (86歳、鹿ノ台在住)



毎週木曜日にフォレストデイセンター鹿ノ台で行われている「パワーアップ教室(きらめき)」で、参加者の手本や、サポートとして欠かせない存在です。自身も9月に卒業したばかり。「教室に行かなくなると、気分が落ち込んで家にこもりがちになってしまうと思い、相談したらボランティアを勧めてくれたんです」。参加者にも積極的に声掛け。「同じ立場だったので気持ちが分かります。会話も楽しいし、健康な限り続けたいです」。家でも教室で習った運動を続けています。「テレビを見ながらスクワットなどしています。気軽にできて、筋肉がついたら転ばなくなるし、やるのとやらないのでは全然違いますよ」



おしゃれと元気が取り柄。

圓山顕代^{まるやま}さん (85歳、小町町在住)



朝起きて身支度をするところから1日が始まります。家にいるときも身だしなみはきちっとするように心がけています。化粧も服も、とにかくおしゃれが大好き。「若い時からおしゃれと元気が取り柄でした。夫はそんな私の好きなようにさせてくれています」。化粧品や服は、店に足を運び、気に入ったものを選んで買っています。「こだわって自分に合うものを選ぶのがとても楽しくって」。20年習い続けている絵画も趣味の1つ。元気の秘訣は好きな趣味を続けること。そして家族の存在。「孫とひ孫の成長を見守るのが私の生きがいです」



知っていますか？実は、生駒は介護予防先進都市。

キーワードは「住民力」 支援する側される側どちらも元気に

本市は、平成24年度に市町村介護予防強化推進事業のモデル自治体(全国で13自治体)に選ばれ、モデル地域で新たな介護予防事業を行ってきました。その結果、多くの方が元の生活に近づくことができたため、今年4月から全市を対象に実施しています。



その人に合った介護予防を

介護保険法が改正され、平成27年4月から、各市町村によって独自の介護予防サービスが提供できるようになります。本市は、以前から介護予防事業に力を入れており、現在、モデル事業を全市に展開し、新たなサービスを検証しています。

モデル事業の特徴は2つあり、1つは4ページで紹介した「パワーアップ教室(幸楽)」や、「ひまわりの集い」のように、「住民力」に支えられていること。介護予防事業の一部を、市民が主体的に担うシステムを構築してきました。これは、ボランティアに積極的に取り組む市民の皆さんがおられることで実現可能となりました。もう1つは、市独自のチェックシートに基づいて、それぞれの心身の機能に応じたサービスが提供できることです。これは、他自治体と比べ、多様なサービスを提供していることから実施可能となりました。

モデル事業は、着実に成果が出ており、先進事例として多数の視察を受けるほど高い評価を受けています。

【介護予防サービス】

対象	目的	状態	区分	サービス
まだまだ元気な人	今の状態をキープする	元気度チェックリスト※ ¹ で生活機能の低下なし	一次予防	体操教室(のびのび教室)、わくわく教室、脳の若返り教室、出前講座
・元気を取り戻したい人 ・「そろそろ介護が必要かな」と思う人	自立を促す	・要介護非該当者 ・元気度チェックリストで生活機能の低下あり	二次予防	生活支援サービス、シルバー人材センターの活用、ひまわりの集い、転倒予防教室、パワーアップ教室(きらめき、延寿)、パワーアップ教室(幸楽)、訪問型サービス
介護・支援が必要な人	状態悪化の防止と心身機能の維持・改善	・要支援1・2※ ² ・要介護1～5	三次予防	介護保険のサービス利用

※¹元気度チェックリストは介護保険課窓口で配布している他、市ホームページに掲載しています。

※²要支援1・2の人も状態によっては二次予防に参加できる場合がありますので、相談してください。

住民力!

1

できるうちから支え合い ひまわりの集い

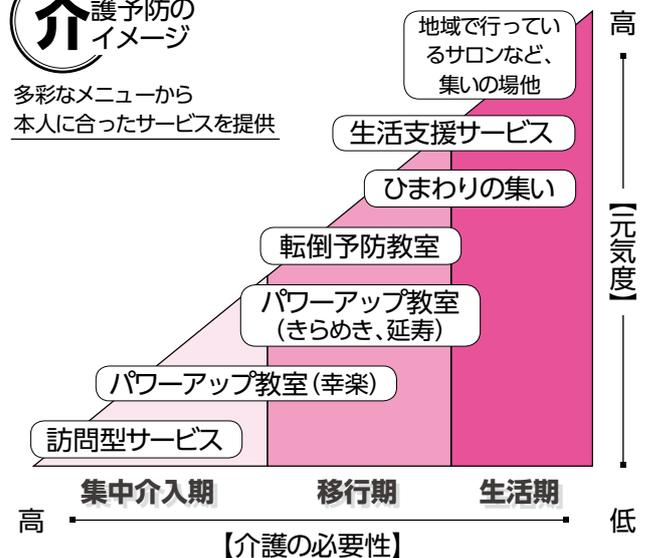
生駒市健康づくり推進員連絡協議会の協力で、レクリエーションや作りたての食事を提供しています。外出機会を増やし、体力・気力の向上や仲間づくりを目指すものです。同じ年代どうし、助け合いの気持ちを心がけていることから、参加者の皆さんはこの場に来ることを楽しみにしています。



- ・週1回(毎週木曜日、10:30~13:00)、たけまるホール
- ・月2回(隔週月曜日、10:30~12:30)、阪奈中央こぐま園
- ・費用:300円/回

介護予防のイメージ

多彩なメニューから本人に合ったサービスを提供



支え合うじやんぽの互に元気に

「自分のことは自分で」と思っている人も、気が付くとできないことが増えていたり、突然の病気やけがで、何かをしようとしてもできなくなったりするかもしれません。年を重ねることは誰もが避けて通れないことです。どれだけ自分らしく生き、やりたいことができるかは、元気なうちからいかに行動するかにかかっています。

まだまだ元気な人は、状態を維持するために、できることを続けましょう。何かないかなと思っている人は、広報いこまちや、窓口で相談するなど探してみてください。

生活機能が低下している人も頑張り次第であきらめていたことができるようになり、介護予防サービスを利用していた人が支える側に回るまで回復した事例がたくさんあります。年の近い人どうし、笑ったり、相談したりしながら取り組むことで、お互いが回復する相乗効果を生み出しています。

皆さんも明日の元気のために、今できることからチャレンジしてみませんか。



ペースのアドバイスをしたり励ましたり。同じ年代だからこそ分かり合える。それが、大きな効果を生み出しています。

住民力!

3 「支え」「支えられ」が一番の薬 生活・介護支援サポーター養成事業

今後、介護を必要とする人や家事のサービスを必要とする人が急増することを見据え、介護予防を普及啓発するリーダーの養成と簡単な家事援助を行う生活支援サポーターを養成します。支える側は介護予防や生きがいになり、サービスの受け手は、同年代の支え手による安心感を得るといった相互扶助の関係



をつくるのがねらいの1つ。講座は平成27年2月頃に開催予定で、詳細は広報いこまちでお知らせします。

住民力!

2 同年代の仲間で助け合い シルバー人材センターの活用 (生活支援サービス)

体力が低下している高齢者への支援として、掃除や買い物、調理や布団干し、シーツなどの大物の洗濯、衣類の入れ替え、電球の取り換えなど、市の研修を受けたシルバー人材センターの会員がお手伝いします。同年代のかたがサービス提供者ということもあり、話はずみ利用者からも大変好評です。



- ・頻度など、地域包括支援センターの職員と利用者で決定
- ・費用:200円/時間



滞納は、許さない。

圃収税課 (☎0743-74-1111、内線298)

市税は、行政運営に欠かせない貴重な財源です。本市では、課税件数約12万4,600件のうち約3,900件(約3%)が滞納となっています(9月末現在)。公共サービスの充実と公平な税負担のため、滞納整理を強化しています。

市民税や固定資産税、軽自動車税などの市税は、市民の皆さんが安心して健康な暮らしをするために、重要な役割を担っています。福祉や保険といった社会保障、ごみ処理、教育、道路整備など、さまざまな市の事業のたいせつな財源です。

12月は市税の滞納整理強化月間

大多数の人が納期限内に納付されていますが、滞納を続ける人には、滞納処分を執行します。滞納処分は本来の目的ではありませんが、税負担の公平性や市民としての義務を果たしていただくため行っています。滞納処分までの流れは下のとおりです。

納付・相談に応じない人には滞納処分により強制的に徴収

滞納は放置せず、必ず納付相談を

市税を滞納している人の中には、



タイヤロックによる差押え処分。滞納が続くと、強制的に財産を差し押さえます。

悪質な滞納者の財産は差し押さえます

1 納期限

納期限を過ぎても未納の場合は、滞納税がなくなるまで滞納処分を実施する。

2 督促・催告

督促状や未納通知・催告状を送。再三納付の催告をしているにも関わらず、滞納が続くと滞納期間に応じ延滞金が加算。



3 財産調査・搜索

金融機関、勤務先、取引先などに対する質問・調査などの財産調査を、法律に基づき、滞納者の了解を得ずに実施する。

また、差し押さえるべき財産を捜す「搜索」を、滞納者の意思によらず強制的に実施する。

2 Topic 国保の届出がまだの人へ

☎国保医療課国保係(内線782)

職場の健康保険に入ったとき

国民健康保険(国保)の加入者が、職場の健康保険(社会保険)に入ったときは、脱退の手続きが必要です。この届け出がないと、二重に健康保険に加入していることになります。

▶**必要品** 全対象者の国保と社会保険の保険証(郵送による手続きも可能です)

◇脱退の届け出が遅れると、加入の社会保険に保険料を払っているにもかかわらず、国民健康保険税(国保税)も納付したり、国保税の督促や催告などが届いたりします。

社会保険の資格がなくなったとき

国保の加入手続きをしてください。

▶**必要品** 社会保険資格喪失証明書(社会保険の資格の切れた日が分かるもの)、加入手続きに来る人が本人であると確認できるもの(運転免許証など)、年金を受給している65歳未満の人は年金証書

◇加入していた社会保険を継続できる場合があります(任意継続)。各社会保険や職場に問い合わせてください。

◇加入の届け出が遅れると、国保税は、加入の届け出をした日からではなく、資格を得た月まで遡って国保税を納めなければならなくなります。

世帯状況・構成が変わったとき

国保は原則、住民登録に基づいて手続きします。世帯主は家計上の主たる責任者(主として生計を維持する人)として国保に加入していない場合でも、世帯員が国保に加入していれば各種の届出義務や国保税の納付義務を負います(これを擬制世帯主制度といいます)。

世帯を同一にしても生計を別にするようになった場合は世帯分離の届け出を、世帯主が主たる生計維持者でなくなった場合は世帯主変更の届け出を市民課でしてください。届け出がないと、実情と合わない人が納税義務を負うことになります。

11月は
固定資産税・都市計画税 第3期分
国民健康保険税 第5期分 の納付月です

納期限までに
納付してください

税目	月			
	11	12	1	2
	2段目は納期限の日、口座振替納付の振替日です。			
市・県民税(普通徴収)		4期 平成27年 1/5		
固定資産税 都市計画税	3期 12/1		4期 2/2	
国保税(普通徴収)	5期 12/1	6期 1/5	7期 2/2	8期 3/2

市税の納付は安心・便利な口座振替納付をご利用ください

災害や盗難、本人や家族の病气、事業の休廃止、失業などやむを得ない事情や、多重債務などの問題を抱え込んでいる人もいます。
特に多重債務者へは、弁護士や司法書士への相談を促し、債務整理を行い、納付につながったケースもあります。
納期ごとの納付が困難な場合は、一人で悩まず、放置せずに早めに相談してください。
■休日納付相談日のごときとところ
：12月13日(土)・14日(日)、8時30分から17時まで、収税課

5 公売・換価(現金化)
差し押さえた財産を公売・換価し、滞納税に充当。



4 差押
預貯金、給与、生命保険、売掛金、不動産、自動車、現金、有価証券、貴金属などを差し押さえる。

平成26年度
上半期
(4月1日~9月30日)

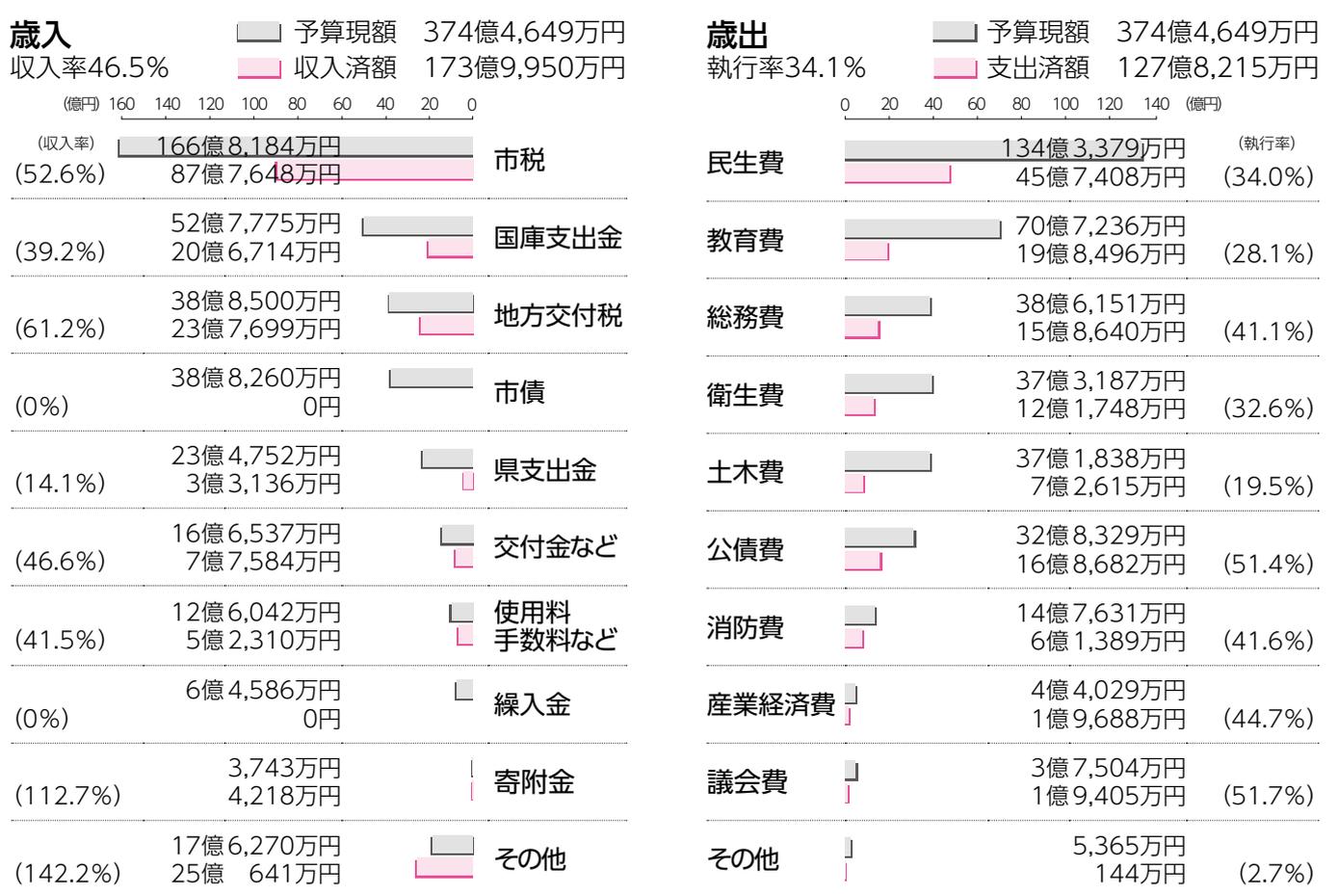
生駒市の お財布事情をお知らせ



本市の財政がどのように運営されているかを皆さんに知ってもらうため、毎年2回、予算の執行状況や市有財産などの概要を公表しています(金額の記載は、表示単位未満で端数処理しています)。

圃財政課(☎0743-74-1111、内線273)、土地と建物は総務課(内線254)
水道事業会計は水道事業事務所(☎79-2800)、病院事業会計は病院建設課(内線493)

一般会計 予算現額374億4,649万円(繰越・補正額を含む)



本市の会計は、一般会計・特別会計・企業会計の3種類に分けられます。それぞれの会計の平成26年度上半期時点の執行状況や基金の残高などをお知らせします。

一般会計

一般会計は、福祉や教育、公共工事など市の事業の大部分をまかなう会計です。

平成26年9月末現在の一般会計現計予算は、当初予算額362億8500万円に2483万円の補正予算と平成25年度からの繰越し11億3666万円を加え、374億4649万円となりました。なお、平成26年度上半期の主な補正予算は、老人保健施設整備事業などでした。

特別会計

特別会計は、特定の収入で特定の事業を行うとき、その収支を明確にするために設置する会計です。本市は7つの会計を設けています。

生駒駅前市街地再開発事業特別会計では、近鉄生駒駅北側に地上5階建ての複合商業施設「ベルテラスいこま」が、4月20日にオープンしました。駅前図書室やにぎわい広場「ベルステージ」などを併設し、多くの市民でにぎわっています。

特別会計 (特定の収入で特定の事業を行う時、その収支を明確にするために設置するもの)

特別会計名	現計予算額	収入済額	支出済額
国民健康保険	117億2,532万円	42億3,285万円	50億4,861万円
介護保険	72億9,315万円	26億6,430万円	29億3,032万円
下水道事業	29億6,544万円	3億8,814万円	8億4,346万円
後期高齢者医療	14億7,783万円	4億8,861万円	4億5,772万円
自動車 駐車場事業	1億9,680万円	7,061万円	8,639万円
生駒駅前 市街地 再開発事業	2億6,026万円	8,679万円	2億4,616万円
公共施設 整備基金	1億42万円	733万円	695万円



建設中の生駒市立病院。平成 27 年 6 月開院予定



生駒のおいしい水が飲める「水飲み場」を新たに2か所設置

企業会計

企業会計名	予算額	収入済額	支出済額
水道事業	35億9,467万円	14億7,300万円	15億593万円
病院事業	9億9,067万円	2,367万円	1億940万円
収益的 収支	6,748万円	1万円	2,819万円
資本的 収支	76億9,290万円	0円	1,432万円

企業会計
企業会計は、民間企業のように利用料金などの収益で運営している会計です。
水道事業会計では、平成26年4月使用分から消費税税率改定に伴い、水道料金を改定しました。また、老朽水道管の布設替など送配水設備の整備を進めるとともに、生駒の水をPRするため、ボトルにも給水できる水飲み場を鹿ノ台ふれあいホールと高山竹林園に設置しました。
病院事業会計は、半期分の病院用地の賃借料、病院事業債の償還金などを支出しました。

市有財産・市債・基金の状況

土地と建物

(平成26年9月末現在、単位:㎡)

種類	土地 (面積)	建物 (延べ面積)	
行政財産	本庁舎	14,184.24	16,054.56
	消防施設	14,399.91	7,216.93
	学校	523,748.39	143,007.91
	公営住宅	23,936.50	6,574.20
	公園	1,507,641.32	13,289.38
	その他	428,460.97	124,157.04
普通財産	建物	-	10,671.09
	宅地	79,933.92	-
	雑種地	17,057.70	-
	山林	51,300.47	-
計	2,660,663.42	320,971.11	

市債 (特定の事業を行うときの財源不足や、普通交付税の不足額を補うために市が借り入れるお金)

会計名	平成26年 9月末残高
一般会計	183億5,428万円
特別会計の合計	106億9,646万円
企業会計の合計	11億8,699万円
計	302億3,773万円

借入先	平成26年 9月末残高
財務省	72億5,207万円
地方公共団体 金融機構	70億4,283万円
金融機関 など	159億4,283万円
計	302億3,773万円

基金 (特定の事業を実施するためにお金を積み立てる市の貯金)

基金名	平成26年 9月末残高
財政調整基金	23億9,562万円
減債基金	18億3,339万円
北部地域整備 促進基金	24億5,874万円
職員退職 給与基金	15億6,746万円
公共施設 整備基金	10億8,054万円
介護給付費 準備基金	5億9,675万円
市営住宅 整備基金	1億6,862万円
応急診療施設等 整備基金	3億5,787万円
その他基金	11億1,274万円
計	115億7,173万円

手づくり門松はいかが



イベント・講座



ふるーらむ12月の教室
正月に門松を飾りませんか

- ▼対象 市内に住むか市内へ通勤・通学している人
- ▼とき・ところ 12月21日(日) 10時～12時、花のまちづくりセンターふるーらむ
- ▼内容 いこま宝の里の皆さんによる、1組1基のミニ門松(高さ60cm位)づくり
- ▼定員 15組(抽選制)
- ▼費用 2000円
- ▼申込み・問合せ 電話、はがき、ファクスかメールで住所、氏名・ふりがな、日中連絡のつく電話番号を明らかにして、11月30日(日)(必着)までに花のまちづくりセンターふるーらむ「12月の教室」係(〒630-0122、

真弓1-11-16、☎70-0187、☎70-0287、✉hanamachi@city.ikoma.lg.jp)。
キャンセル不可

親子フッキング教室
きなこ作りと簡単お餅作り

- ▼対象 4歳以上の子どもとその保護者
- ▼とき・ところ 12月23日(祝) 14時から、南コミュニティセンターせせらぎ
- ▼内容 無農薬で栽培した大豆をさやから取り出し、きな粉作りを体験。親子で簡単お餅作りも。
- ▼定員 15組(申込順)
- ▼費用 1組1200円
- ▼申込み・問合せ 11月25日(火)からメールかファクスで、住所、氏名、生年月日、電話番号、メールアドレスを書いてリトルパイン総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会(☎090-1967-9124、☎87-9719、✉littlepine@hb.pl.jp)

救命講習を受けましょう

- ▼対象 市内に住むか市内へ通勤・通学している中学生以上

▼とき・ところ 12月13日(土) 9時～12時(受付は8時30分から)、消防本部

▼内容 突然けがや病気で倒れた人に行う応急手当などを学びます。

▼定員 30人

▼申込み・問合せ 12月12日(金)までの月・金曜日の9時～17時に直接か電話で消防署(☎73-0119、内線612) — 詳しくは消防本部ホームページをご覧ください。

いこまっこチャレンジ教室
「初めてのパン作りに挑戦」

- ▼対象 市内に住む小学生(グループでの応募は、兄弟姉妹だけ可)
- ▼とき・ところ 12月25日(木) 9時30分～13時、南コミュニティセンターせせらぎ
- ▼内容 生駒市人材バンク登録団体・マーシーによる、クッキーパン、クリスマスカード、プケーキなどを作ります。
- ▼定員 25人(抽選制)
- ▼費用 800円

- ▼申込み・問合せ はがきにて必要品など詳しくは参加者にお知らせします。

おいしいパンを作ろう



イメージ

元気で長生きするための
自分色探し講習会

- ▼対象 市内に住むおおむね60歳以上
- ▼とき・ところ 12月1日(月) 10時～12時、金鶏の杜 倭苑に集合
- ▼内容 カラーセラピー・塗り絵・貼り絵・フリー画の指導と元気で長生きするための自分色探しの講座
- ▼必要品 筆記用具
- ▼定員 15人(申込順)
- ▼費用 500円
- ▼申込み・問合せ 11月24日(月・振)～29日(土)の9時～17時に直接か電話で金鶏の杜 倭苑(☎78-3110)

食育のための女の料理教室

▼対象 市内に住む概ね60歳代までで、食育に関心があり、全回参加できる女性

▼とき・ところ 12月15日(月)、平成27年1月19日(月)、2月2日(月)、3月2日(月)、9時30分～13時、セラビーいこま

▼内容 生駒市健康づくり推進員の指導による調理実習

▼定員 25人(抽選制)

▼費用 各500円

▼申込み・問合せ 往復はがきに住所、氏名、電話番号を書いて、12月1日(月)(必着)までに藤尾庸子さん(〒630-0222、壺分町913-1-1、☎77-8451、18時～21時)

年末防犯交通特別警戒
パレード

▼とき・ところ 12月1日(月) 15時30分からベルステージを出発して近鉄生駒駅周辺を周ります。

▼内容 出発式、警察音楽隊の生演奏、パレード、啓発物品の配布

▼問合せ 生活安全課(内線364)



第17回 いこま寿大学大学祭

- ▶**ところ** たけまるホール
——公共交通機関を利用してください。
- ▶**費用** 無料(申込不要)

■作品展示

- ▶**とき** 11月28日(金)～30日(日)、9:00～17:00(28日は13:00から、30日は15:00まで)
- ▶**内容** 書道・園芸・手芸・陶芸・絵画クラブの作品展示、クッキング・ハイキング・レクリエーション体操・民謡・コーラスクラブの活動記録の展示

■学習発表会

- ▶**とき** 11月29日(土)13:00～14:00
- ▶**内容** コーラス、民謡、レクリエーション体操クラブによる舞台発表

■大演芸会

- ▶**とき** 11月29日(土)14:00～17:00
- ▶**内容** いこま寿大学生による踊り、寸劇、コーラス、紙芝居などの演芸披露、豪華賞品の当たる大抽選会

■お茶席、コーヒーコーナー

- ▶**とき** お茶席コーナーは11月29日(土)10:00～12:00、コーヒーコーナーは11月29日(土)12:00～15:30

- ▶**費用** 1杯100円(お茶席は和菓子付き。なくなり次第終了)

■記念講演

- ▶**とき** 11月30日(日)13:30～15:00
- ▶**内容** 東洋大学文学部名誉教授の坂詰力治さんによる講演「今どきの日本語～ことばの意味変化～」

園生涯学習課(内線644)

おはなし会と工作を楽しもう



- ▶**必要品** 牛乳パック、使い慣れたはさみ、懐中電灯、クレヨンかフェルトペンなど
- ▶**定員** 40人(当日先着順)
- ▶**費用** 無料
- ▶**問合せ** 図書館 ☎75・5000
- ▶**対象** 市内に住む人(未就学児は要保護者同伴。大人だけの参加可)
- ▶**とき・ところ** 12月7日(日)10時～12時、図書館
- ▶**内容** おはなし会と牛乳パックランタン作り

中丸三千繪コンサート

- ▶**とき・ところ** 平成27年3月15日(日)14時開演(開場は13時30分)、たけまるホール
——公共交通機関を利用してください。

中丸三千繪さん



- ▶**内容** 「マリア・カラス・コンクール」日本人唯一の優勝者のソプラノ歌手、中丸三千繪さんによるコンサート。曲目は「初恋」、歌劇「トスカ」より「歌に生き、愛に生き」他
- ▶**費用** 3000円(全席指定席。未就学児は入場不可)
——入場券は11月29日(土)10時から、たけまるホール、北コミュニティセンター、ISTAはばたき、鹿ノ台ふれあ

- いホール、南コミュニティセンターせせらぎ、図書館で販売します。入場券の電話予約は、チケットぴあだけ ☎0570・02・9999、Pコード：2461572
- ▶**問合せ** たけまるホール ☎75・0101

第8回 i k o r y u 音楽祭

- ▶**とき・ところ** 12月14日(日)12時～15時30分、南コミュニティセンターせせらぎホール
- ▶**内容** ◆交流ひろば(12時～13時)：エスニックバザー(民族雑貨、手作り品など)、喫茶コーナーもあります。
◆ステージ発表(13時～14時30分)：ちゅら三線サークル、南延秀韓国伝統舞踊団、ベルデ・ベリー、南田原音頭友の会、南田原池谷ヨ子舞踊教室、Zaster's POCO POCOなどの皆さんによる、民族音楽と舞踊の世界をお楽しみください。
- ▶**定員** 200人(当日先着順)
- ▶**費用** 無料

- ▶**問合せ** NPO法人いこま国際交流協会 i k o r y u 音楽祭係 ☎兼 ☎78・6491 (info@ikoryu.net)
- ▶**迎春和風作り教室**
- ▶**対象** 和風作りに興味のある小学生以上(小学生は要保護者同伴)
- ▶**とき・ところ** 12月21日(日)13時～15時、高山竹林園
- ▶**内容** なら風の会の中村梁幸さんによる、本格的な和風作り
- ▶**定員** 20組(抽選制。グループの場合は1組2人まで)
- ▶**費用** 500円
- ▶**申込み・問合せ** 往復はがきに参加者全員の住所・氏名・

- ふりがな・年齢・電話番号を書いて、12月1日(月)(必着)までに高山竹林園「迎春和風作り教室」係 ☎63010101、高山町3440、☎79・3344
- 1枚のはがきでは1組しか申し込みできません。
- ▶**大人もいっしょおはなし会とクリスマス小物工作**

SHU-Iの日本定期ライブ



SHU-I 定期ライブ
Vol.5

▼**とき・ところ** 12月23日(祝)
①15時開演(14時30分開場)
②18時30分開演(18時開場)、
たけまるホール

— 公共交通機関を利用し
てください。

▼**内容** 平成21年の韓国デビュー後、日本でもメジャーデビューを果たした、4人組ダンスボーカルアイドルグループによる日本定期ライブ

▼**費用** 前売5000円、当日5500円(全席指定。未就学児の入場不可)

— 入場券は11月26日(水)10時から、たけまるホール、北コミュニティセンター、ISTAはばたき、鹿ノ台ふれあいホール、南コミュニティセンターせせらぎ、図書館

で販売します。入場券の電話予約は、チケットぴあだけ(☎0570・02・9999、Pコード:247-984)

▼**問合せ** たけまるホール(☎75・0101)

ボイスカウト生駒第4団
体験集会「落ち葉で遊ぼう」

▼**対象** ボイスカウト活動に興味のある年中児以上とその保護者(男女問わず)

▼**とき・ところ** 12月7日(日)10時30分～12時30分、ボイスカウト生駒第4団キャンプ場(あすか野小学校西側)

▼**内容** 落ち葉遊び。豚汁も出ます。

▼**必要品** 軍手、おわん、箸
おにぎり

▼**費用** 無料

▼**申込み・問合せ** 12月5日(金)までに電話かファクスで同団の中岡さん(☎78・0831)

アルコール関連問題
県民セミナー

▼**とき・ところ** 12月21日(日)13時～16時、たけまるホール小ホール

▼**内容** テーマは「お酒でお困りのあなたへ」

◇基調講演:植松クリニック院長の植松直道さんによる「アルコール依存症について」奈良県職員による「相談の実際や各種制度について」断酒会家族の体験発表と断酒会の活動紹介

◇お酒の悩み個別相談
▼**費用** 無料

▼**問合せ** 奈良県精神保健福祉センター(☎0744・43・3131)、奈良県断酒連合会の山崎さん(☎0742・93・9709)

人権映画フェスティバル

▼**対象** 市内に住む子どもとその保護者(未就学児は要保護者同伴)

▼**とき・ところ** 12月20日(土)13時30分～15時、コミュニティセンター文化ホール
— 公共交通機関を利用してください。

▼**内容** 妖怪の冒険と成長の物語「豆腐小僧」上映、人権啓発コーナー(パネル展示、啓発ポスター展示など)

▼**定員** 271人
▼**費用** 無料

生駒市広報番組

ラブリータウンいこま

生駒の話題や情報をお届けする15分番組。毎月1日・15日に更新。手話通訳つき



▶11月15日～30日の放送予定内容
(トピックス)

- ◇小学生メニューコンテスト(調理審査)
- ◇スタントマンと自転車安全教室(いこま探検隊)
- ◇昔の生駒駅周辺を知る人を探せ(いこま歴史街道)
- ◇西畑周辺の中世集落

▶視聴方法

- ◇KCNファミリーチャンネルで 毎日10:00と22:00に放送
- ◇市ホームページから YouTubeで配信



視聴はこちら

☎広報79・2435

— 入場整理券は1人3枚
まで、11月25日(火)9時30
分から人権施策課で配布し
ます。入場者1人につき入
場整理券が1枚必要です。

▼**必要品** エプロン、三角巾、
布巾

▼**定員** 15人(申込順)

▼**問合せ** 12月7日(日)までに
ガールスカウト奈良県第22
団の奥西久美子さん(☎兼
☎77・6335)

ふれあいひろば
ガールスカウトと遊ぼう

▼**対象** 年長児にあたる幼児
と小学生とその保護者

▼**とき・ところ** 12月21日(日)
10時～14時、南コミュニティ
センターせせらぎ

▼**内容** ガールスカウトの子
どもたちといっしょに、ケー
キ、昼食やゲームなどクリ
スマスを楽しみます。

みんなおいでよ!ガール
スカウト31団まつり

▼**とき・ところ** 12月14日(日)
13時～15時、北コミュニティ
センターISTAはばたき

▼**内容** ガールスカウトの展
示、活動体験、ダンボールで
作った迷路、ゲームなど

▼**費用** 無料(申込不要)

▼**問合せ** 同団の河内さん
(☎兼☎79・2435)

「障害者週間」ふれあいコンサートと模擬店・バザー

▼とき・ところ 12月6日(土) 11時から、福祉センター
 10時35分、11時5分、11時35分、12時30分、13時に近鉄生駒駅南口発(東生駒駅は5分後)の無料送迎バスを運行します。

▼内容

◇11時から：福祉ショップ(障がい者がお菓子などの販売)、ミニバザー、模擬店(カレーやコーヒールなど)
 ◇13時30分から(開場は13時)：ふれあいコンサート「道を進む」。全盲でありながらプロの和太鼓&パーカッション奏者として活躍する片岡亮太さん。障がいと向き合いながら自らの道を進むその軌跡を、迫力ある和太鼓演奏と体験に基づいたトークで伝えます。

片岡亮太さん



— 手話通訳・要約筆記があります。

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 福祉センター(☎73・0700、☎73・0294)

さをり体験

さをりカフェゆうほく

▼とき・ところ 毎週火・土曜日の13時30分～16時30分、アコールいこまもやい館2階喫茶ゆうほく(こどもサポートセンターゆうと同じ建物内)

▼内容 簡易織り機による、マフラー、バッグ、小物類などの作製

▼費用 1000円(材料代は実費)

▼申込み・問合せ 火・土曜日の13時30分～16時30分に直接ゆうほくか電話でかぎぐるまの小野さん(☎75・6606)

▼法楽寺師走ミニコンサート

▼とき・ところ 12月6日(土) 10時30分～11時50分、法楽寺(高山町)

▼内容

◇第1部：住職による講話
 ◇第2部：水谷和太(ギター)、

北川しのぶ(チェロ)によるミニコンサート。曲目は「白鳥」「リベルタンゴ」「アルハブラ宮殿の思い出」他

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 法楽寺(☎79・2256)

▼「いこま夢リサイクル」を開催します

▼とき・ところ 12月7日(日) 9時30分開演、たけまるホール

— 公共交通機関を利用してください。

▼内容 (前半の部)日本の各種舞踊、民謡、詩舞、カラオケ、和楽器など、(後半の部)外国(洋楽)の各種ダンス、体操、楽器演奏、コーラスなど

▼定員 932人(申込不要)

▼問合せ 生涯学習課(内線646)

▼Dad's & Mami'sビッグバンドコンサート

▼とき・ところ 12月7日(日) 13時30分～16時、北コミュニティセンターIISTAはばたき

▼内容 ジャズ・ラテン音楽な

どのビッグバンドコンサート

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 眞住居明男さん(☎75・3420)

▼障害児者を守る連合会のクリスマス会

▼とき・ところ 12月14日(日) 10時～12時、福祉センター

▼内容 障がい児・者と、多くの市民がふれあい楽しめる、ひこうきぐもコンサート、ミニゲーム

▼費用 無料

▼申込み・問合せ 12月6日(土)までに生駒市障害児者を守る連合会の安田まゆみさん(☎兼☎79・3608)

スポーツ



「奈良マラソン2014」開催による交通規制

▼とき 12月14日(日)8時30分頃～15時頃

▼主な規制区間

◇国道369号(大宮通り)：二条大路南5丁目～県庁東

～焼門前

◇国道169号(大理街道)：

紀寺～窪之庄町南

◇県道高畑山線など：高樋町～円照寺前～高畑町

◇奈良市道など(やすらぎの道)：高天～奈良市鴻ノ池陸上競技場、奈良公園、天理市内

▼問合せ 奈良マラソン実行委員会事務局(☎0742・81・8752)

▼シャランソンの無料講習会

▼とき・ところ 12月16日(火) 13時～15時、たけまるホール(申込不要)

▼内容 プロ歌手の講師によるシャランソンの丁寧な指導

▼問合せ ルミエールの会の重森恵子さん(☎74・8217)

▼ふれあい歌唱無料講習会

▼とき・ところ 12月4日(木) 13時～15時、たけまるホール(申込不要)

▼内容 課題曲「昭和の花」の学習

▼問合せ 歌唱愛好会の藤島明さん(☎74・1277)

お知らせ

イベント・講座

スポーツ

自主学習

健康

福祉

子育て・教育

環境・エコ

お知らせ

シヤンソンをいっしょに

▼とき・ところ 12月10日(水)
12時30分～14時30分、たけまるホール

▼内容 人生の歌、愛の歌をしみじみと歌いませんか。

▼必要品 筆記用具

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ シヤンテ・シヤンテの田淵順子さん(☎74・5226)

シヤンシヤン傘踊り講習会

▼とき・ところ 11月25日(火)
12時～14時30分、たけまるホール

▼内容 鳥取県の傘踊りを生駒で楽しく踊りましょう。

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 生駒シヤンシヤン傘踊りの植西裕子さん(☎79・4317)

ストレッチ体操無料体験会

▼対象 60歳以上

▼とき・ところ 11月26日(水)
10時～11時30分、南コミュニティセンターせせらぎ

▼内容 関節の動きを良くするストレッチ講習(申込不要)

▼必要品 飲み物、タオル、動きやすい服装

きやすい服装

▼問合せ みつきーくらぶの橋口留美さん(☎050・3699・6060)

般若心経を書きませんか

▼とき・ところ 12月9日(火)
20日(土)、13時～17時、たけまるホール

——2日とも参加してください。

▼内容 写経体験と仏典の内容学習、会員作品の鑑賞

▼必要品 小筆、硯、下敷、文鎮、半紙漢字用2枚

▼定員 15人(抽選制)

▼費用 無料

▼申込み・問合せ 12月7日(日)までに写経の爽心会の伊藤敏彦さん(☎77・6525)

みんなで踊りましょう

▼対象 女性

▼とき・ところ 12月12日(金)
9時30分～11時、たけまるホール

▼内容 健康と仲間づくりのフォークダンス講習会

▼必要品 軽装、上靴、飲み物

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 奈良フォークダンス協会シクラメンの稲川昭

韓国語入門

▼とき・ところ 11月29日(土)
15時～16時30分、図書館

▼内容 韓国語の基礎を自主的に学ぶ初心者向け講座

▼必要品 筆記用具

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 語学探検会の永井義人さん(☎080・6161・5160)

童謡を歌いましょう

▼とき・ところ 11月27日(木)
14時40分～16時、図書館

▼内容 ピアノ伴奏で「紅葉」他、韓国童謡を歌います。

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 童謡カフェの辻口亘子さん(☎090・4765・7951)

午後のミニコンサート

▼とき・ところ 12月6日(土)
15時～16時30分、たけまるホール

▼内容 クラシックギター合奏とマンドリンアンサンブルの演奏

▼定員 100人(申込順)

子さん(☎090・5166・7770)

障がいや発達に不安がある子どもたちを切れ目なく支援するために…

サポートブックいこま

たけまるノートができました！

保護者や特別支援学校などの先生と福祉の支援者たちがいっしょに作った「たけまるノート」。

子どもの生活・発達・支援に関する情報を記入したり、書類をはさんだりして保護者と支援者をつなぐノートです。支援者が変わっても、今後はこのノートを見れば大丈夫。一貫した支援に役立ちます。

希望する保護者(生駒市民)に12月1日(月)から使い方を説明し、無料で渡します。
☎障がい福祉課(内線795)



福祉



あすならホーム菜畑 地域学習会

▼とき・ところ 12月7日(日)
13時30分～15時、菜畑自治会館(東生駒月見町)

▼内容 協同福祉会の介護保険施設「あすならホーム菜畑」

▼費用 無料

▼申込み・問合せ 電話、ファクス、はがきかメールで11月24日(月・振)～12月1日(月)に生駒市レクリエーション協

会の木村喬さん(〒630-0135、南田原町232-5-2、☎兼 ☎25・3800、✉komasiecc21@yahoo.co.jp、19時以降)

の取組や生活リハビリの事例を紹介し、リハビリ体操も行います。ケアマネジャーによる介護相談会なども予定しています。

▼定員 20人(申込順)

▼費用 無料(茶菓子付き)

▼申込み・問合せ 11月24日(月・振)～前日にあすならホーム菜畑の中村さん(☎75・1141)

介護予防教室

▼**対象** おおむね65歳以上の高齢者やその家族、介護予防に関心のある人

▼**とき・ところ** 12月3日(水) 13時30分～15時30分、図書館

▼**内容** 「口腔ケア」をテーマに、口の体操、口の手入れなどの方法を歯科衛生士がわかりやすく紹介します。

▼**費用** 無料(申込不要)

▼**問合せ** 東生駒地域包括支援センター(☎75・3367)

生きいきカードの受け取りは済みましたか

平成26年度分の生きいきカード(交通費助成券)の交付期限は平成27年3月末までです。まだ受け取っていない人は、早めに受け取りを済ませてください。

▼**交付期限** 平成27年3月31日(火)17時15分(厳守)

▼**必要品** 4月末に対象者に郵送した申請書(紛失した人は問い合わせてください)、印鑑

——国が指定する特定疾患、小児慢性疾患の人は、申請

書を郵送していませんので、当該受給者証などを持参してください。

▼受付・問合せ

◇70歳以上の人：高齢福祉課(内線768)

◇70歳未満で障がいのある人：障がい福祉課(内線793)

子育て・教育



効果的なしつけをいっしょに考えてみませんか？

▼**対象** 市内に住み、全日程に参加でき、12月1日現在で2歳以上の子どもの保護者

▼**とき・ところ** 12月11日・25日、平成27年1月15日・29日、2月12日・26日、3月12日(いずれも木曜日)、9時30分～11時30分、コミュニティセンター

▼**内容** 子どもにしてほしい行動を具体的にわかりやすく伝える工夫などを、体験を通じて学びます。

▼**定員** 6人(抽選制。託児あり、要申込)

▼**費用** 無料

▼**申込み・問合せ** はがきに住所、氏名・ふりがな、年齢、電話番号、託児が必要な人は、子どもの氏名・ふりがな・年齢を書いて、11月28日(金)必着)までに、子育て支援総合センター「コモンセンス・ペアレんティング講座」係(〒630-0257、元町1丁目6-12、☎73・5582)

▼**申込み・問合せ** 講習会は申し込みが必要です。12月8日(月)までにファミリー・サポート(☎73・5552)

▼**申込み・問合せ** 講習会は申し込みが必要です。12月8日(月)までにファミリー・サポート(☎73・5552)

▼**申込み・問合せ** 講習会は申し込みが必要です。12月8日(月)までにファミリー・サポート(☎73・5552)

▼**申込み・問合せ** 講習会は申し込みが必要です。12月8日(月)までにファミリー・サポート(☎73・5552)

▼**申込み・問合せ** 講習会は申し込みが必要です。12月8日(月)までにファミリー・サポート(☎73・5552)

新規援助会員講習会

子育て中の人の活動を援助するため、外出や授業参観・懇談会などのときに子どもを一時的に預けたい人(依頼会員)と預かる人(援助会員)をコーディネートするファミリー・サポート事業。この事業に関心がある人の講習会を行います。

▼**対象** 市内に住む心身ともに健康な20歳以上で、子育てを応援したい人

▼**とき・ところ** 12月9日(火)10時～11時30分、コミュニティセンター

▼**内容** ファミリー・サポート事業の説明・ビデオ講習

▼**費用** 無料

▼**その他** 会員登録には、縦4cm×横3cmの顔写真2枚

(保護者)と印鑑が必要です。

▼**申込み・問合せ** 講習会は申し込みが必要です。12月8日(月)までにファミリー・サポート(☎73・5552)

楽しく子育て♪



▼**とき・ところ** 12月7日(日) 9時30分～11時30分の間で自由参加、中保育園

▼**内容** 園庭や室内でのあそび、子育て相談、保育士やボランティアによる手遊びなど

▼**費用** 無料(申込不要)

▼**問合せ** 子育て支援総合センター(☎73・5582)、中保育園(☎74・5570)

▼**申込み・問合せ** 講習会は申し込みが必要です。12月8日(月)までにファミリー・サポート(☎73・5552)

「ちどりであそぼ」の子育て講座

▼**対象** 市内に住む0歳～就園前の子どもの保護者

▼**とき・ところ** 12月11日(木)10時～11時、いちぶちどり保育園

▼**内容** 看護師による「子どものお悩み相談」。小さなことでも気軽に相談してください。

▼**定員** 15組(申込順)

▼**費用** 無料

▼**申込み・問合せ** 11月25日(火)から電話かファクスで、いちぶちどり保育園(☎76・2400、☎76・2401)

奈良県保育士人材バンク を利用してください

▼**対象** 保育士資格を持つて
いる人(取得見込者を含む)

▼**内容** 人材バンクに登録す
ると、保育士の就職のあっせ
ん、就職支援研修、合同就職
説明会などのサービスを受
けられます。

▼**問合せ** 奈良県保育士人材
バンク(☎0120-964-
349)

ベビーマッサージなどで 親子の絆を深めましょう

▼**対象** 生後2か月～1歳未
満の乳幼児とその保護者

▼**とき・ところ** 12月4日(木)
12日(金)、10時～11時30分、北
コミュニティセンター1ス
タAはばたき

——できるだけ公共交通機
関を利用してください。

▼**内容** 地域子育て支援セン
ター「てくてく」の保育士と
いっしょに、ベビーマッサージ
やわらべうたを通して赤
ちゃんの心を育て、親子の絆
を深める催し

▼**定員** 15組(申込順)
▼**費用** 無料

▼**申込み・問合せ** 12月1日
(月)10時から電話で地域子育
て支援センター(☎74・39
99)

環境・エコ



自然エネルギー発電 先進自治体見学ツアー

▼**対象** 市内に住む再生可能
エネルギーに興味・関心のあ
る人

▼**とき・ところ** 12月1日(月)
8時～18時、近鉄生駒駅南
口近商ストア前集合

▼**内容** 身近なエネルギー資
源である家庭ごみを、環境保
全の面からも活用している
工場(京都北部・南部クリー
ンセンター)見学と紅葉の高
雄を訪れ、環境に優しい生駒
市を推進するきっかけにし
ます。

▼**定員** 29人(申込順)

▼**費用** 4000円(昼食代
含む)

▼**申込み・問合せ** 電話かフ
ァクスでNPO法人「市民
の輪いこま」事務局(☎兼☎
77・7791)

市役所といっしょにエコな活動をすすめよう!

エコチェック隊 大募集

環境マネジメントシステムを導入しています

市役所が率先して環境にやさしい行政運営を目指
す「環境マネジメントシステム」。その取組状況を確認
してもらう「エコチェック隊員」を募集します。

目指せ! 環境ナンバー1自治体

環境自治体としての取組レベルは、3ステージ(各3
ステップ)で区分され(下図)、平成25年度の取組は、
前年度から1段階評価が上がった「第2ステージ第2
ステップ」に認定されました。今年度は、取組項目を
更に増やし、再生可能エネルギーの普及などステップ
アップを目指します。

ステージ (ステップ)	環境マネジメントシステムの評価項目
3 (1・2・3)	市民・事業者やパートナーシップ組織による環 境保全・創造活動の実施
生駒市は第2ステージ第2ステップ	
2 (1・2・3)	地域全体の環境政策の実施や事業活動におけ る環境配慮
1 (1・2・3)	庁内事務活動における環境配慮の実施

エコチェック隊員の応募方法

- ▶**対象** 市内に住むか市内へ通勤・通学している18
歳以上
- ▶**内容** 平成27年1月下旬の平日に研修と委嘱式
などを実施。2月中旬以降の平日(おおむね3日間)
に、節電やごみ分別など、庁内事務活動や地域全
体の事業活動における環境配慮の実施状況を確認
(予定)
- ▶**任期** 委嘱した日～2年間
- ▶**報酬** 1回につき5,000円(交通費を含む)
- ▶**募集人数** 20人程度(小論文と面接での審査に加
え、年齢、性別、地域のバランスなどを総合的に考
慮したうえで決定します)
- ▶**応募方法・問合せ** 応募用紙に「環境問題に対し
て考えること」をテーマにした小論文(300～400
字程度、様式自由)を添えて、直接か郵送、ファク
ス、メールで12月1日(月)(必着)までに環境モデ
ル都市推進課(〒630-0288、東新町8-38、内線
376、☎75-8125、✉eco-model@city.ikoma.
lg.jp)。応募用紙は市ホームページに掲載する他、
市役所(環境モデル都市推進課、市政情報コー
ナー)など主な公共施設で配布しています。

お知らせ



児童保育所(児童育成クラブ)の指導員を募集

生駒市児童保育運営協議会は、児童保育所の正規指導員を募集します。

▼**対象** 20歳以上で児童といつしよに放課後を過ごすことが出来る健康な人、子育て支援に熱意のある人

▼**募集人員** 若干名

▼**一次審査のとき・ところ** 12月21日(日)10時、生駒市役所(詳細は受験票に記載)

▼**一次審査内容** 適性検査、能力検査、小論文(1時間30分)

分程度)

——一次審査通過者に、二次審査(平成27年1月中旬～下旬の日曜日)の詳細を通知します。

▼**申込み・問合せ** 市販の履歴書(写真貼付)に必要事項を書いて、直接か郵送で12月12日(金)(必着)までに教育総務課(〒630-0288、東新町8-38、内線625)。

後日、受験票を送付します。——勤務条件などは市ホームページをご覧ください。

コンビニ交付を利用できない日があります

11月23日(祝)20時～24日(月)振)20時は、市役所庁舎停電のため、全国のセブンイレブン、ローソン、サークルKサンクスとファミリーマートで住民票の写しなどの証明書を発行できません。ご迷惑をおかけします。ご理解をお願いします。

▼**問合せ** 市民課(内線308)

12月10日は人権デー、12月4日～10日は人権週間

昭和23年12月10日、「世界人権宣言」が採択されたことを記念し、12月10日を「人権デー」と定めています。日本では、法務省などが12月4日～10日を「人権週間」として、人権意識の普及・高揚を目指しています。

▼**特設人権相談のとき・ところ** 12月2日(火)10時～15時、市役所4階会議室

——毎月第3火曜日に行っている人権相談は12月はこの特設人権相談に代えます。

▼**内容** 人権擁護委員によるあらゆる人権問題についての相談。相談者の不利になることやプライバシーは堅く守られます。

▼**問合せ** 人権施策課(内線313)

国民健康保険に加入している人に訪問健康相談を実施

▼**対象** 国民健康保険に加入している人で、昨年度訪問健康相談を受けた人と今年

度市の委託業者の(株)全国訪問健康指導協会から案内が届いた人

▼**内容** 希望者に訪問の約束後、健康相談員が健康管理や、福祉制度の利用などの助言・相談を行います。

▼**費用** 無料

▼**問合せ** 国保医療課国保係(内線782)

政策提案をしてみませんか

市政や地域の課題などについて、市民の皆さんからアイデアを募集する「市民政策提案制度」を実施しています。

昨年度は、「食育&地産地消給食×生駒の新しいお土産プロジェクト」という提案がありました。これは、本市のお土産コンテストグランプリ商品を市内の学校給食として提供し、地産地消や食育を学ぶ機会を作り、商品の知名度を上げるものです。現在、実現に向けて検討しています。

皆さんの創意工夫あるアイデアをお待ちしています。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

▼**問合せ** 企画政策課(内線214)

12月のし尿くみ取り予定表

▶**注意** 年末年始は作業日が早くなる場合があります。これは浄化槽のくみ取り予定表ではありません。転入、転出などで人数が変わったり、くみ取りを開始・中止したりする場合は、申請が必要です。 環境事業課(内線356)

とき	1 班	2 班
1日(月)		秋津、東山町、小平尾町
2日(火)	傍示	小平尾町
3日(水)		
4日(木)		萩の台、小瀬町
5日(金)	庄田	萩原町
6日(土)		
8日(月)		藤尾町、大門町
9日(火)	大北	鬼取町
10日(水)		菜畑町、西畑町
11日(木)	久保	有里町
12日(金)	久保、宮方	有里町、壺分町
13日(土)	宮方	壺分町、西菜畑町
15日(月)		西菜畑町、東生駒月見町、東菜畑1丁目、中菜畑1・2丁目、東生駒、緑ヶ丘、新旭ヶ丘、東菜畑2丁目、軽井沢町、西旭ヶ丘、東旭ヶ丘、新旭ヶ丘
16日(火)	芝	
17日(水)	上町、鹿畑町、北田原町	西旭ヶ丘、東旭ヶ丘、山崎町
18日(木)	北田原町、南田原町	辻町、山崎町
19日(金)	南田原町	谷田町、辻町
20日(土)	南田原町、松美台、新生駒台	
22日(月)	小明町、桜ヶ丘、俵口町	谷田町、東新町、本町、元町1丁目、仲之町、元町2丁目、山崎新町
23日(火)	俵口町	
24日(水)	東松ヶ丘、西松ヶ丘	北新町
25日(木)	西松ヶ丘、喜里が丘、門前町	北新町
26日(金)	門前町、傍示	秋津、東山町、小平尾町
27日(土)	傍示	小平尾町
29日(月)		
平成27年1月5日(月)	庄田	萩の台、小瀬町

お知らせ

イベント・講座

スポーツ

自主学習

健康

福祉

子育て・教育

環境・エコ

お知らせ

国民年金保険料控除証明書はたいせつに保管を

年末調整や確定申告の際、支払った国民年金保険料は、全額が社会保険料控除の対象となります。「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」は、その添付書類として必要です。のでたいせつに保管してください。

控除証明書は、国民年金保険料を平成26年1月1日～9月30日に支払った人には11月上旬に、10月1日～12月31日に今年初めて支払った人には平成27年2月上旬に日本年金機構から郵送されます。

控除証明書には、納付済の保険料額と、年内に納付が見込まれる保険料額が記載されています。家族の国民年金保険料を納めた場合、納めた人の社会保険料控除ですので、支払った家族宛ての控除証明書を添付してください。

▼問合せ

◇控除証明書専用ダイヤル(☎0570・058・555)

— 0500から始まる電話からは☎03・6700・1144(平日は9時～19時、第

2土曜日は9時～17時)
◇奈良年金事務所(☎0742・35・1370)

「ゆうドキッ」放送中

奈良テレビ放送で毎週金曜日に放送している「ゆうドキッ」。18時30分から、県内各市の情報を紹介しています。

▼生駒市が紹介される12月の放送日 12日

▼問合せ 広報広聴課(内線222)



このコーナーでは、本市が募集したポスターや標語の入選作品、各種大会やコンクールに市を代表して出場する市民などを紹介します。

ジュニア・アート・フェスタの入選者

今年には市民文化祭作品展のジュニア部門として、ジュニアアートフェスタを同時開催。合計462点の応募があり優秀な作品を表彰しました。

それぞれの表彰者をお知らせします(順不同、敬称略)。

▼問合せ 生涯学習課(内線649)

■絵画・図画

▼市長賞 栗岡和政 (生駒台小1年)

▼議長賞 中島ひなの (生駒台小6年)

▼教育長賞 篠崎千怜 (生駒中2年)

◇シンディモロベル(生駒台小5年)

■絵画・ポスター

▼市長賞 坂本真梨歌(鹿ノ台中3年)

▼教育長賞 松井咲 (生駒台小3年)

◇宮原秋奈 (大瀬中3年)

■作文

▼市長賞 黒田実央 (上中3年)

▼議長賞 吉井一真 (上中3年)

▼教育長賞 垣谷将太郎 (上中1年)

■詩

▼教育長賞 寺田百祐(あすか野小1年)

■書道

▼市長賞 池田爽世加(真弓小3年)

◇上田颯大(生駒台小6年)

◇福田深優(生駒南中3年)

▼議長賞

◇井垣美咲 (真弓小2年)

◇湯浅愛香(桜ヶ丘小5年)

◇岡田龍星(光明中1年)

▼教育長賞 西仲遼(生駒台小1年)

◇名淵彩葉(生駒台小4年)

◇西野真子(緑ヶ丘中1年)

■川柳

▼市長賞 長山暖和(生駒台小3年)

▼議長賞 西岳美咲(生駒小5年)

▼教育長賞 澤居諒(あすか野小2年)

▼教育長賞 椎野真心(あすか野小6年)

◇加藤いろは(生駒東小2年)

■短歌

◇笠井祥多(あすか野小6年)

▼市長賞 飛田優太郎(あすか野小2年)

◇辰巳詞音(生駒南第二小5年)

▼議長賞 古寺美尋(生駒東小2年)

▼教育長賞 山口美結(桜ヶ丘小6年)

■俳句

▼市長賞 明田七海(生駒台小3年)

◇塩野航希(あすか野小1年)

▼教育長賞 富永蒼馬(あすか野小3年)

第47回生駒市民体育祭結果

▼問合せ (一財)生駒市体育協会(☎73・8822)

10月12日(日)開催

▼自治会対抗ソフトボール大会(年齢制限あり) (優勝)白庭台自治会、(準優勝)小

明台

▼自治会対抗ソフトボール大会(年齢制限なし) (優勝)小瀬自治会ソフトボールA、(準優勝)ひかりが丘A

▼小学校区対抗バレーボール大会 (優勝)生駒南小学校Aチーム、(準優勝)生駒小学校チーム

▼自治会対抗ゲートボール大会 (優勝)ひかりが丘(準優勝)南小平尾

▼小学校区対抗バドミントン大会 (優勝)ポパイ(俵口小学校区)、(準優勝)オプテ

イズA(生駒北小学校区)

▼小学校区対抗グラウンドゴルフ大会 (優勝)あすか野小学校区Bチーム、(準優勝)あすか野小学校区Aチ

ーム

ーム

ーム

ーム

ーム

ーム

ご寄附ありがとうございました

次の皆さんから本市へ寄附をいただきました。ありがとうございました。平成26年4月～9月分。氏名の公表を承諾した人。敬称略。

■市政の各分野へ

市政のために活用します。

▼寄附者

◇生駒ホープスポーツ少年団
：防球フェンスセット13セット、防球フェンスカバー15枚（生駒市へ）

◇西口廣宗さん：現金（児童の読書活動の充実のため生駒南小学校へ）

◇国際ソロプチミスト奈良いこま：ギャラリー用LEDスポットライト12基（生駒駅前図書室へ）

◇ひまわりクラブ：現金（生駒市へ）

▼問合せ 秘書課（内線204）

■ふるさと生駒応援寄附へ

本市が目指す「関西一魅力的な住宅都市」の実現に向け、選択されたテーマ（施策）に活用します。

▼寄附状況 1798件、2

959万567円

▼寄附者 下参照

▼テーマ別の寄附金額

①福祉・健康施策：233万7547円

②子育て・教育施策：499万2300円

③環境・緑化・産業・観光推進施策：252万7200円

④安全・安心なまちづくり、都市基盤整備施策：71万8000円

⑤市長におまかせ：1902万2000円

▼寄附者の居住地別の寄附状況

◇生駒市内：145人

◇奈良県内他市町村：101人

◇奈良県外：1552人

▼問合せ 課税課（内線283）

■生駒市みどりの基金へ

緑の環境を守り、創造していくために活用します。

▼寄附状況 50万5122円（金額は募金分を含む）

▼寄附者

◇イコマ製菓本舗

◇高山製菓(株)

▼問合せ みどり景観課（内線573）

▶ふるさと生駒応援寄附の寄附者（順不同）

メ崎 充生、旭 勝巳、安井 佑輝子、安江 茂、安達 俊行、安藤 大介、伊原 靖子、井ノ宮 司、井元 彩華、井戸 勝也、井上 裕貴、井尻 学見、井津元 奏真、井田 泰正、右近 久英、永嶋 由美子、越田 敦子、遠藤 聖子、奥村 隆、奥野 隆司、横山 昌弘、岡山 勝太、岡部 高明、岡本 寛之、岡林 直樹、荻原 弘美、下川 進、加藤 一生、加藤 俊次、加藤 豊、河原 修、河合 裕之、蝦原 迪夫、角田 康治、間瀬 保夫、間部 篤史、丸田 幸雄、岸本 由紀子、岩田 清美、岩崎 純子、鬼頭 由希美、亀井 秀夫、吉永 綾子、吉田 雪子、吉田 卓史、吉田 直子、吉田 美香、宮森 望、宮本 まや、橋口 寿美、橋本 直樹、近藤 幸子、金元 隆彦、金本 秀明、駒井 秀次、隅野 長志、窪山 幸雄、栗原 浩樹、栗山 尚久、桑原 覚、桑原 利明、桂 美保、原 隆祐、原田 興治、後藤 辰也、江頭 正敏、溝井 里美、溝田 倫子、荒 秀範、荒堀 政男、荒木 宏嗣、高橋 恵子、高橋 健二、高橋 宏樹、高橋 康浩、高橋 伸吉、高橋 美緒、高橋 豊、高城 正男、高田 由美子、高浜 広子、高本 和也、高木 秀樹、高野 正則、合田 尚平、黒田 雅之、今沢 隆信、佐久間 梨江、佐藤 雅美、佐藤 昭代、佐藤 信行、佐藤 由佳、細井 利江子、坂元 英廣、阪口 葉子、阪本 美抄、三浦 寛、三科 有希子、三橋 健一郎、三好 慧、三津 華夏、三輪田 智之、山下 幸宏、山下 大輔、山際 勉、山際 正剛、山田 由美、山内 正人、志村 元、柴沼 友信、柴田 義久、柴田 敬一、若森 千豆子、秋山 昭紀、秋川 ゆか、住田 勝康、渋川 裕宣、渋川 洋子、出口 孝子、楯 泰治、諸岡 亮、勝間田 賀章、小玉 テル代、小池 恵子、小野 志子、小野寺 定広、小林 圭介、小林 聖史、小林 二郎、小林 麻由、松浦 節子、松田 せつ、松田 慎吾、松田 陽子、松尾 康文、松尾 真未、照井 美由紀、上化田 京子、上原 都美、上辻 教幸、上田 亜紀香、上田 友美、上田義一、上野 貴司、上野 勝、上野 亮、織間 建次、新川 源洪、新谷 耕一、新谷 澄子、森 英子、森本 修史、神坂 亮、須貝 真人、菅原 一真、成瀬 仁志、成田 明美、西 治、西村 香織、西村 駿人、西田 貴、西田 智春、西田 哲哉、青木 幸司、青木 善孝、斉藤 暁子、斉藤 利夫、石井 喜穂、石井 拓弥、石井 洋介、石川 貴久、石川 俊雅、石川 智子、石田 省吾、赤木 京子、仙田 洋子、川手 穂泉、川中 万由美、前原 一仁、前田 賢範、前田 好夫、前田 祥孝、足立 憲司、村上 浩孝、村田 紀二、村田 章雄、村澤 徳子、太田 権守、太田 伸広、大橋 直樹、大原 正則、大森 義範、大谷 清次、大塚 崇洋、大坪 靖典、大庭 敏男、大内 則夫、大野 暁、大野 浩正、大野 泉美、丹羽 りさ、丹羽 悟、池田 純子、池田 和夫、竹田 守、竹内 智一、竹内 由利子、中橋 昇、中山 昌平、中山 芳洋、中山 豊、中西 薫、中川 綾子、中川 修一郎、中村 久子、中村 桂、中村 寿一、中島 敬太郎、中野 かおる、中野 晃子、仲子 ゆり、猪ノ口 裕一、鶴岡 正顯、的場 仁一郎、天羽 恒美、田口 幸生、田村 謙二、田中 岳彦、田中 伸幸、田中 正文、田中 麻衣子、田中 悠、田之上 砂江、田畑 順子、田淵 介庸、渡部 高幸、渡辺 伸一、渡邊 正紀、都築 理絵、島津 健生、藤山 亜衣、藤野 和孝、徳永 康行、栃井 美智子、内藤 裕之、日下部 陽子、日露 桂奈、波田 康、萩原 佑喜、白取 清美、板谷 佑佳、武内 信義、福井 健彦、福井 正、平山 佳代、米澤 豊三郎、峯 玉枝、峯山 修、望月 千寿子、望月 和子、北川 崇、牧野 英彦、堀合 洋祐、湊 耕平、木下 博二、木虎 美江、木村 明代、野口 哲也、野口 裕子、野々山 孝子、矢宗 始、有留 奈見、落合 文子、利部 百代、林 輝夫、林 美津子、鈴木 一成、鈴木 貴子、鈴木 孝典、鈴木 由夫、鈴木 祐司、和田 充功、檜垣 万里子、櫻澤 潤子、澤野 八重美、濱松 久士、萬代 慶昭、(株)グルメリティ近畿、生駒市生涯学習自主学習グループ連絡会



本市は台風11号で避難勧告を見送り

この夏と秋、全国各地が台風や集中豪雨に見舞われ、各市町村長は避難勧告や指示を出すべきか悩みました。広島市の土砂災害では避難勧告発令が土砂災害警戒情報発表から3時間後だったことで、対応の遅れも指摘されました。

本市も8月9日に台風11号を警戒するため32年ぶりに災害対策本部を設置しました。本市に土砂災害警戒情報が発表されたのが同日12時前。その2時間後に本部を立ち上げました。しかし、そのとき市内の雨量はゼロ。大きな土砂災害はありませんでした。「土砂災害警戒情報が出ているとはいえ、この状況で避難勧告を出しても、市民は避難しないのではないか」。これが本部長の共通認識でした。そこで、警戒を続け様子を見ることにしました。

17時、2回目の本部会議。やはり雨

量はゼロ。大きな災害もなし。しかし、翌朝にかけて豪雨が到来するのなら、明らかに避難勧告を出しておかねばなりません。避難勧告の一つ手前の避難準備情報を出すという選択もありました。お隣の平群町では15時に、全域を対象に同情報を出していました。そこで、気象庁のホームページで予報を確認しましたが、それほどの雨は予想されていません。「この状況では市民は避難しない。混乱させるだけだろう」との判断から、勧告も準備情報も出さないこととしました。

幸い、その後も10日の明け方まで大

避難すべきか、とどまるべきか、誰が判断するのか？

した雨は降りませんでした。結局、本市は勧告を出すことなく、同日15時30分、本部を解散しました。しかし、もし夜間に広島市並みの雨が降っていたら、と考えると自分の判断に100%の自信は今も持てません。

避難勧告はいつ、

どう判断して出すべきか

土砂災害警戒情報は、土壌に溜まった雨量と過去1時間の雨量の双方から判断して2〜3時間後に基準を超える場合などに気象庁と都道府県から出されます。しかし、今回の本市のように発表後の雨はしばらくゼロと

いう場合もあります。また、発表に当たり対象地の地質は考慮されています。

報道によれば、同警戒情報が今年4〜7月に発表された延べ303市町村のうち、避難勧告や指示を出したのは13%にとどまっています。本市の例のように現場感覚からすると、同警戒情報発表⇨避難勧告とはなりにくいです。

しかし、広島市の対応が批判された後は一変しました。10月の台風18号では316万人に、19号では151万人に避難勧告が出されました。とこ

ろが、実際に避難した人はごくわずかだったようです。例えば、18号の際、東京都港区では4万5千人に避難勧告を出しましたが、避難したのは6人だけでした。

多くの市町村は今後も同警戒情報発表⇨避難勧告という運用をするでしょう。しかし、そうすると空振りが続き、避難勧告がオオカミ少年の言葉のように住民に受け止められかねません。現在ですら、避難勧告が出て実際に避難する住民は少ないのに、勧告の信憑性しんぴやうせいが揺らげば、避難する人はさらに減るでしょう。

ただ、もしそれで逃げ遅れて被害にあっても、避難勧告が出ている以上、住民もマスコミも市町村の対応を批判することは難しくなり、自己責任ということになってしまいます。

私は、避難勧告発令にあたっての同警戒情報の重要性を高めるなら、同時に、市町村長は対象地の地質や土砂災害警戒区域への指定の有無なども考慮して総合的に判断し、また勧告を出す地域もきめ細かく設定する必要があります。と思っています。

役所も住民も人任せにしない 真剣な対応が重要

そのようにして、避難勧告の信憑性を維持するとともに、住民の皆さんにはそれでも自分で情報収集して避難するかしないか判断することを切に願います。「役所が分からないことが住民に分かるか！」とお叱りを受けそうですが、雨がどこでどれだけ降るかを完璧に予測することは誰にも出来ません。その点は気象庁も市役所も住民も同じです。広島市でも、避難勧告の出る前に自ら外に出て様子をうかがい、避難した人は助かりました。

役所も避難勧告や指示を出すかどうか真剣に考え、住民も役所の情報を参考にしつつ、自分で情報収集し判断する。役所も住民もそうした人任せにしない真剣な対応をすることが被害の防止につながると思います。

街人 探訪

8

りそな銀行営業サポート統括部(大阪)
地域オフィサー

藤原 明さん



平成15年。りそな銀行は誕生2
か月後に公的資金を申請し、実質
国有化された。この「りそなショッ
ク」を機に、新経営陣は「新しい銀
行像をつくろう」と社員にメッセー
ジを送る。

ちょうどその頃、本部に転勤。「新
しい銀行像がイメージできる事例
を数多く作ること」がミッションに
なった。最初に取り組んだのは、天
神橋筋商店街の活性化だ。

「商店街の中にある弊社4店舗だ
けで扱う定期預金を作りました。天

「協働」することで、 沸き立つ強い地域を目指す

りそな総合研究所リーナルビジネス部長
を兼務。協働を体系化し、その手法を講
演、研修、ワークショップ、コンサルティ
ングで提供する。大阪市港区長アドバイ
ザー。立命館大学経営大学院・大阪電気
通信大学客員教授。46歳。辻町在住。

満宮さんに、まちおこしのためにと
頼み込んで朱印を貸してもらい、証
書入れに押ししました。金利がいいわ
けでもなくて、社内は冷ややかでし
た。でも、商店街の理事長さんにも
協力してもらった調印式には、テレ
ビの取材もきて、5000口座全てが
売り切れ、1億円が集まりました」
1つかたちになると、どんだん声
がかかった。上方落語専門の寄席
「天満天神繁盛亭」を作るために企
画したチャリティ寄席はマスコミ
に大きく取り上げられた。これが追

い風となり、以後2年半で寄附金
は2億円以上集まった。ラジオ局と
呼びかけた水筒キャンペーンには、
1000人が水筒を持ち寄り、「マ
イボトル」が広まるきっかけになる。
企業、大学、NPO、行政…。携った
活性化の取組は500を超えた。

「お互いの強みで足りないことを
補いあう『協働』って、すごい力があ
ると思うんです。全国に何万社もの
取引先がある銀行は、コーディネー
ター役に最適だと気づきました」

従来の銀行員は顧客と金融分野
でつながってきた。しかし、発想を転
換し、金融以外の部分で課題を考え
れば、新たなマーケットや社会変革
が生まれる。同時に、顧客と信頼で
結ばれた関係も構築される。これこ
そ、新しい銀行像だと信じている。

行き着いた先は「地域編集」。合
意形成の方法も確立した。

「目指すのは、沸き立つ強い地域
です。違いを認めて着地点を見出
す。あとは、強みを明確にして道筋
を描くだけ。とてもシンプルです。自
分たちの地域は自分たちで作る。小
さいことからいいんです。私も朱
印を押すことから始めましたから」



1

①約6,000本の蝋燭が造形物を照らします②高山茶釜で点てられたお茶は格別③6日間で集中して一気に組み上げられました④オープニングを彩った尺八の音色⑤ゆらめく炎に興味津々⑥総勢88人のボランティアが点灯の持ち上げるだけで一苦労の円楽大楽茶⑦伝統の技を伝授、茶杓作り体験⑧親子茶道体験「お母さん、どうぞ召し上がれ」⑨静寂と闇の空間にたたずむ竹のアート⑩水面に揺れる皆さんの川柳を書いた15基の行燈



高山で竹と触れ合う3日間

10月10日(金)～12日(日) 高山竹林園・高山八幡宮



2



3



4



5



6



7



8



9



10



11

今年で18回目となり、新たに名前を「高山竹あかり」に変えたこの催し。約2450人が来場しました。10日、竹で作られたトーチへの点灯式からスタート。園内と高山八幡宮には、造形作家の川井ミカコさんと地場産業組合の皆さんによる竹の造形物を展示。蝋燭の優しい灯りに照らされて、来場者を幻想的な空間へいざないました。

11日、12日には、茶杓削りなどの体験教室や各種お茶会を開催。重さが3kgもある茶碗を使った円楽大楽茶では、友人や家族で支え合いながら持ち上げて、お茶を楽しむ様子が見られました。



生駒市での子育てライフをさらに充実させるため、アプリ開発を目指す取組が始まりました。この日は、30歳代を中心に32人が参加し、活発に意見を交換しました。出てきたアイデアは約120。これを6つに絞りこみ、議論を深めました。2月には、さらに具体的にアイデアを深める2回目のワークショップを開催します。

子育てに役立つ情報って何？
10月18日(土) コミュニティセンター



簡単な計算や読み書きをして認知症を予防する「脳の若返り教室」の修了式が行われました。交流を深めようとランチ会も企画され、約110人が参加。生駒市健康づくり推進員の皆さんが手作りのお弁当を準備しました。参加者は「友達もできて、毎回楽しく参加していました。次回も申し込みます」と満足そうでした。

ランチで交流深める修了式
9月26日(金) 市役所会議室



お店の人が先生になって、専門店ならではの知識や情報を教えてくれる「生駒まちゼミ」。「キャラメルを楽しくつくろう」では、「子どもに作ってあげたくて」という人が多く、「とても早くできて驚いた」「自分で作って失敗したので、なぜ失敗したのかが分かった」と、うれしそうに話していました。

お店の人に「コツ」を教えてもらおう
10月20日(月)～11月20日(木) 生駒まちゼミ参加店



毎年体育の日の前日に行われる「生駒の火祭り」。奈良県指定無形民俗文化財に指定されている伝統的な行事です。火松明を抱えて高座前の階段を駆け下りる速さを競う「火取り行事」が近づくにつれ、徐々に人だかりが。「火取り」の2人が全速力で走り始めると、その勇ましい姿と熱気に歓声が上がっていました。

境内を駆け抜ける勇ましい姿
10月12日(日) 往馬神社



スタントマンが事故を再現する自転車安全教室が行われました。交通ルールを守らない自転車と自動車とが衝突。窓ガラスが割れるほどの衝撃を目の当たりにしました。自転車で通学している生徒は「ついつい携帯電話を使いながら自転車に乗ることがあったので、今後は気を付けます」と振り返っていました。

体を張って事故を再現
10月29日(水) 奈良北高校



今年から始まったジュニア・アート・フェスタ。生駒市民文化祭の作品展のジュニア部門として新設され、書道、川柳、短歌、作文など462点の応募がありました。小学4年生の波多野優月さんは夏休みの課題として書道を選択。自分の作品が展示され「何度も練習したので家族に見てもらえてうれしい」と話していました。

ジュニア・アート・フェスタ初開催
10月17日(金)～19日(日) 芸術会館美楽来

集まれ!ちびっこアスリート

生駒市スポーツ少年団

桜ヶ丘フットボールクラブ(サッカー)

「創立33年を迎えますが、設立当初は部員が少なく試合にも出られなかったんです」と振り返る監督の田中精さん。「子ども、指導者、保護者の皆さんが感謝の気持ちを持って、居心地が良いチーム作りをたいせつにしてきました」。そんな思いに共鳴する人が集まり、現在は指導者が24人、部員は総勢126人にも上る。

取材のため、少し緊張気味なキャプテンの岡田朝陽君(小6)や部員の皆さん。「緊張しすぎや〜」とコーチが笑顔で声かけをすると、場の空気が明るくなったのが印象的だった。チームの風通しが良いのは、監督の思いが長い年月をかけて浸透したからに違いない。



DATA

対象▶市内に住む幼稚園年中児にあたる幼児~小学生
練習▶土曜日、第2日曜日9:00~17:00(幼稚園、小学1・2年生は土曜日の午前中のみ)、桜ヶ丘小学校

費用▶入会金3,000円、年会費6,000円~20,000円(年によって異なる)
岡渡辺さん(☎090-2104-9129)



勝手に五つ星★



酸味があって香ばしい フランスの伝統的お食事パン

ブーランジェリー ハンナ
Boulangerie Hanna
☎74-8623 ♪生駒市俵口町1134-1
◎7:00~19:00 困火曜 ㊄あり



パン・オ・ルヴァン

1斤 930円、1/2斤 465円

生駒産のブドウが香る、天然酵母を使ったフランスの伝統的田舎パン。全粒粉・ライ麦の香ばしさとほんのりとした酸味が特長で、生ハム、パテ、チーズやシチューなどコクのあるものと相性抜群。まずは軽くトーストしてそのまま食べてみてもらいたい逸品。3~4日ほど日持ちするのも魅力的。





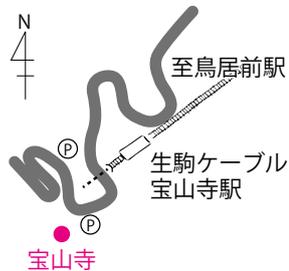
宝山寺

～大根炊き～



今月の案内人
中川さやかさん

生駒市観光ボランティアガイドの皆さんが
地元生駒の魅力を紹介するコーナーです。



宝山寺の惣門(表門)は24時間開いていて、いつでも参拝に訪れることができます。

至鳥居前駅
生駒ケーブル
宝山寺駅
宝山寺
内線326)
済振興課内、☎74-1111、
円観光ボランティアガイド(経

毎年12月1日の深夜0時から、宝山寺境内で大根炊きが行われるのを知っていますか？
輪切りにした大根を大鍋で炊いて、宝山寺味噌をかけたものが参拝者にふるまわれます。これがとってもおいしいんです。
なぜお寺で大根なの？と思われるかもしれませんが、宝山寺は聖天信仰の聖地。大根はお酒と並んで聖天さんの好物。聖天堂前の巾着型のお賽銭箱には、みごとな葉つき大根が2本、彫り込んでありますよ。
大根は心身の解毒作用があると考えられたことから、厄明け行事として始まったようです。お参りの後、あつあつの大根をいただいて無病息災を祈願してみませんか？大根は、例年、昼過ぎまでふるまわれているそうです。

RECYCLE

もったいない食器市

とき	ところ
12月4日(木)	南コミュニティセンターせせらぎ
10日(水)	ディアーズコープ いこま
18日(木)	北コミュニティセンターISTAはばたき

- 食器を無料で持ち帰ることができます。各10:00～13:00(持ち込みはできるだけ12:30まで)です。
- エコバッグを持参してください。
- ガラス製・陶磁器製以外の食器や、灰皿、花瓶、土鍋の持ち込みはできません。

円環境事業課(内線354)

NATURE

アリさんの自然の不思議発見!



- 「ねえねえ、このあいだ学校のサクラの木の下で、おもしろい葉っぱを見つけたよ。ほら、仮面の葉っぱ(写真)」
- 「いいものを見つけたね。それは春、虫に食べられたんだね」
- 「へえ、そうなんだ。でもなんで右も左も同じように食べられているのかな。お友だちの虫が2匹仲良く並んで食べたのかな」
- 「サクラの新しい葉っぱは、出てくるときには2つに折れた状態なんだ。そのときに虫が食べたから、開いたときに左右対称に穴が開いているんだよ」
- 「へえ、すごいね」



vol.41

学校や公園にソメイヨシノの木がたくさんあるので、みんなも「葉っぱ仮面」を探して見よう。また、春に新しい葉っぱがどのように出てくるのか観察してみよう。

円みどり景観課(内線573)

読者の声を伝えるコーナーです。市政アンケートシステム「たけモニ」に登録して、本紙への感想や身近な出来事などの声をお寄せください。

☎広報広聴課（内線 223）

9月15日号への感想

特集「高山茶釜」

- ★高山の茶釜は生駒のふるさと納税の記念品でいただきました。記事を読んで使ってみようと思いました。(30歳代、男性)
- ★茶道でしか使わないと思っていた茶釜の新しい使い方も紹介されていて、目からウロコでした。茶釜トリビアも勉強になりました。(30歳代、女性)
- ★詳しく知らなかった高山の茶釜について、身近に知る良いきっかけとなりました。竹あかりのイベントも参加したいと思っています。(30歳代、女性)
- ★いろいろな種類の竹製品があるんですね。藤岡弘、さんは、なにかつながらりがあるのでしょいか？(40歳代、女性)
- ★茶釜や茶杓など、どれも気持ち良く使っています。茶釜が古く

なだったので、新しく買いに行かなければ！(40歳代、女性)

★茶道には縁がなかったのですが、今回の特集で、気軽に家で楽しむばいんだと気づきました。(50歳代、女性)

★日本文化を支える「高山茶釜」、誇りです。(60歳代、男性)

★高山の茶釜は有名で以前から知っていました。お茶の美味しい季節になりました。生駒の伝統文化を後世に引き継いで欲しいと思います。(70歳代、男性)

☑「抹茶を点てる以外の使い方に驚いた」という感想をたくさんいただきました。紙面で紹介した抹茶ミルクやカプチーノ風コーヒー以外に、オリジナルの使い方をぜひ発見してみてください。また、オリジナルの使い方といえば藤岡弘さん。茶釜を使ってコーヒーを点てているのを偶然テレビで見ました。ダメもとで取材交渉してみたところ、快く引き受けてくださり、紙面への登場が実現しました。

特集以外の記事

- ★帰宅困難者訓練。いざというときを考え、参加したいと思いました。(20歳代、男性)
- ★仏女新聞。5年生にしてすばら

しい。「元々、こまごまとしたことを書くのが好きなんです」って小学生なのに、可愛いです。(30歳代、女性)

★空き家の記事。相談窓口があるのは素晴らしいと思いました。(40歳代、女性)

☑空き家の相談窓口では、無料で相談を受けることができます。空き家について気になることがあれば、ぜひ活用してください。

★街人探訪では海外で活躍する若い人の紹介があり、生駒の市民の層の厚さを感じました。(60歳代、男性)

☑生駒にたくさん素敵な人がいることを取材のたびに実感。あなたの周りにいる素敵な人の情報をぜひ広報広聴課に提供してください。

日常のできごと

- ★生駒に引っ越して1年少し経ちますが、毎日生駒の包容力のある山と空を見ているからか、持病が良くなってきました。感謝。(30歳代、女性)
- ★電車の回数券を2回続けて紛失してしまいました。駅長室に届けてくださったかた、本当にありがとうございます。(60歳代、女性)

読者アンケートのプレゼント
次号12月15日号は
ルールマランおすすめパンセット
(10人、600円相当)



低温で長時間熟成させた湯種を入れて、しっとりと焼き上げた湯種食パン。モチモチの食感で当店の大人気商品です。おすすめパンとセットにしてプレゼント。店頭での引き換えになります。

☎プーランジェリー ルールマラン
(真弓2丁目4-7、☎0743-78-9110)

読者プレゼントを提供して下さるお店を募集中。広報広聴課へご連絡ください。

12月18日にメールで送る読者アンケート(市政モニター「たけモニ」の登録者が広報「いこまち」発行日まで)

に登録した人が対象)に答えると、抽選で右のプレゼントが当たります(当選者には当選通知メールが届きます)。

対象▶満18歳以上の市内に住むか市内へ通勤・通学する人

パソコンから▶市ホームページの広報広聴課のページから登録

携帯電話から▶下のQRコードから登録



「ブラックリスト」って何？

家でできる簡単な体操(6ページ)の動画を作りました。慣れない編集作業に苦労しましたが、出演していただいた皆さんの表情に支えられ、すばらしいものに仕上がったと思います。紙面では伝えきれない動きを見ることができますので、ぜひ見てください。(古田)

生駒市の魅力を動画で発信しています。YouTubeで広報番組やPR動画などを月2回ほど配信。動画チャンネルのファン数を示す「チャンネル登録数」が100人を超えました。生駒の魅力を楽しく・分かりやすくお届けできるように番組作りに励みます。(村田)

読者プレゼントの提供をしてくださるお店を募集中です。今回は市民のかたからのご紹介がきっかけで、ルールマランさんにご協力をお願いしてご用意していただきました。市内にお気に入りのお店がありましたら、情報提供をお願いします(上野)

往馬大社の火祭りを取材しました。クライマックスの火取りが火松明を持って階段を駆け下りるシーンはほんの一瞬。絶対に撮り逃さないように2時間前から最前列を死守して撮影しました。果たしてうまく撮れたのか？結果はまちのアルバムで。(伊田)

「街人探訪」の取材でりそな銀行本舎へ。超高層ビルの非日常空間に緊張しましたが、藤原さんの爽やかな笑顔とイノベーションを生む熱い仕事ぶりにメモをとることも忘れ、心酔してしまいました。「協働」の可能性の大きさを再確認する時間になりました。(大垣)

Q 「ブラックリストに載ると新たにクレジットカードを作ることができない」と聞きましたが、ブラックリストとはどのようなもので、どんな場合に載るのですか。(30歳代、男性)

A クレジットカードを作ったりローンを組んだりすると「信用情報機関」に登録されます。「信用情報機関」は、銀行やクレジット会社、消費者金融などの各業界団体がそれぞれ運営しており、提携して情報交流もしています。返済が滞ったり(多くの場合、3か月ぐらい)や債務整理(自己破産、任意整理など)をすると「事故情報」として登録されてしまいます。その状況を「ブラックリストに載る」と表現することがあります。事故情報の登録期間は5~10年で、その間は、新たにクレジットカードを作ったりローンを組むのが難しくなります。金融機関は、それらの申し込みを受けると信用情報機関で情報を閲覧するので、信用情報に問題があれば審査が通りにくくなるからです。

最近、携帯電話の利用料金の未払いが「事故情報」として登録されるケースが急増しています。携帯電話端末は分割払いで購入することが多く、月々の通信・通話料金と合わせてクレジットの分割払い料金を支払うことになります。携帯電話料金を延滞すると、その中の携帯電話端末代も延滞になってしまい、クレジット会社系の信用情報機関に事故情報として登録されることになります。

自分の情報がどのように登録されているか問い合わせることもできます。



消費生活や多重債務の相談は、できるだけ早く
消費生活センター(☎73-0550)へ

月曜日~金曜日の9:00~16:30(祝日は除く)、土曜日は(社)日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会(☎06-4790-8110、10:00~16:00)

いこまち

広報いこまち12月15日号の特集のテーマは

「生駒市の教育」

今年から公表している学力調査の結果や教育施策の紹介の他、生駒市の公教育を紹介します。

☎広報広聴課(内線226)

PHOTO

あの日あの時

市制施行当日の市役所

-昭和46年11月1日-

写真提供:木村由則さん(鹿畑町)

記念式典がこれから始まろうとしています。当時の市役所は、2階建て(一部3階建て)で、近鉄生駒駅から、ぴっくり通りを抜けたところにありました。

懐かしい生駒の写真を募集しています。

☎広報広聴課(内線222)

